

平成 28 年度 幼保連携型認定子ども園ソレイユ事業計画

1、 方針

昨年度よりスタートした「子ども・子育て支援新制度」に合わせて、学校と児童福祉施設の位置づけを持つ幼保連携型認定子ども園としての役割を確立していく。財政的には、施設型給付を受け、利用者との直接契約を安定的なものとする。また、制度上は、保育所の子どもと幼稚園の子どもと混在しているが、子どもの最善の利益にむけて、保育・教育の一体的な提供できるように環境を整えていく。保育士も保育資格と幼稚園教諭をあわせもつ保育教諭としての位置づけられることとなるため、より一層の保育の質の向上に努め、研修等の充実をはかる。組織的には、全職員で保育理念の地域に愛される「ソレイユ」となることの実現に向けてさらなる充実を目指す。子どもの内在する自ら学び育っていく力を発揮できる環境を用意し、ソレイユ保育園の基本方針である、『こまやかに動く手。強くたくましい足。しなやかで、丈夫な体。広い心。豊かな感性。はてしない創造力。仲良く遊べる、子どもらしい子ども。ソレイユっ子。』を基として、各保育計画を立てて保育を行う。また、施設の機能の充実を図り、児童の処遇の強化を図ると共に、児童が健やかに、またより快適な生活が得られるよう努める。なお、今年度の保育の重点目標としては、次の7点を掲げ、積極的に取り組んで行きたい。

- (1) 健康、安全で幸福な生活のために必要な基本的な習慣を養い、身体諸機能の調和的発達を図ります。
- (2) 集団生活を通じて、喜んでこれに参加する態度を養うとともに家族や身近な人への信頼感を深め、自主、自立及び協同の精神並びに規範意識の芽生えを養うことに努めます。
- (3) 身近な社会生活、生命及び自然に対する興味を養い、それらに対する正しい理解と態度及び思考力の芽生えを養うことに努めます。
- (4) 日常の会話や、絵本、童話等に親しむことを通じて、言葉の使い方を正しく導くとともに、相手の話を理解しようとする態度を養うことに努めます。
- (5) 音楽、身体による表現、造形等に親しむことを通じて、豊かな感性を表現力の芽生えを養うことに努めます。
- (6) 快適な生活環境の実現及び子どもと保育教諭その他の職員との信頼関係の構築を通じて、心身の健康の確保及び増進を図ります。
- (7) 関係法令の遵守。

2、 実施計画

1) 日常生活の処遇

- (1) 担任保育教諭を中心に全職員が連絡協調し、児童の年齢に応じてきめ細かなカリキュラムを作成し指導に当たる。
- (2) 身近な伝統文化に触れ、季節に応じた各種の行事を積極的に取り入れ、また、地域行事参加も検討する。
- (3) 児童の年齢構成変化に応じ、一部クラス変更を行なう。

- (4) 今年度も引続き障がい児との統合保育を行う。
- (5) 今年度も引続き、延長保育・一時（一般・幼稚園）保育を行なっていく。

2) 健康管理

- (1) 常に健康状態を注意深く観察すると共に、定期的に嘱託医による健康診断を行い、疾病の予防と早期発見に努める。
- (2) 環境衛生の向上を図り、学校薬剤師による衛生管理や食中毒や伝染病の発生予防に努める。
- (3) 体育遊びや、園外活動を積極的に取り入れ、体位の増進に努める。

3) 給食

- (1) 市担当指導による献立表を基準に児童の栄養バランスを考慮して美味しい食事を提供する。
- (2) 児童の嗜好と栄養に留意し、美味しく、食べやすく、楽しめる調理に努める。
- (3) 四季折々の行事にあわせて行事食を盛り込み、食事に変化を持たせるように努める。
- (4) 月1回弁当の日をもうけ、母親の愛情に満ちた手作りのお弁当に親しむ機会を持つ。
- (5) 乳児離乳食について、研究を深める。
- (6) 医師の診断に基づいて除去食の対応を個別に行なう。

4) 事故防止

- (1) 災害時に備え避難訓練・消火訓練を定期的を実施する。
- (2) 交通事故の防止についても常時注意を喚起すると共に、専門機関と連携して交通安全教室を開催する。
- (3) 遊具危険物の点検を定期的に行い、事故防止に努める。

5) 職員の資質向上

- (1) 各種の研修会に積極的に参加し、専門知識の修得及び技術の向上を図る。
- (2) 園内研修を定期的に行なうと共に、関係図書を整備し職員各自、常に自己研鑽に努める。

6) その他

- (1) 市主管課をはじめ関係行政機関、団体との連携を密にし、処遇の適正化と運営の円滑化を図る。
- (2) 行事には、つとめて家族や地域住民等多くの参加を求め、家族や地域との交流を深める様努める。
- (3) 要請があればできる限り施設機能を地域住民に提供し、地域福祉の向上に協力する。
- (4) 環境整備と美化の強化に留意する。
- (5) 関係小学校との連携を図り、指導要録を作成し送付する。